

科目名 (英)	社会はりきゅう学 I Social Acupuncture and Moxibustion I	必修 選択	必修	年次	1年次	担当教員	
学科・コース	鍼灸科	授業 形態	講義	総時間 (単位)	30 1	開講区分	前期
【授業の学習内容】 ・社会はりきゅう学では3年間の学生生活はりきゅう師の仕事の理解、自身の目指す「はり師・きゅう師」像、そして将来のビジョンについて主体的に設計し、判断する能力を養う科目である。 ・社会はりきゅう学 I では1年次に必要とされる専門職を目指す学生の姿勢や態度、学校生活、学びの方法や技法について学習する。 ・研修会やセミナーに参加し、鍼灸について更なる関心の喚起を促す。							
【到達目標】 <具体的な目標> ①目標設定、目標達成に必要なプロセスについて説明できる。 ②将来ビジョン(目標)を設計できる。 ③目指すはり師・きゅう師像を説明することができる。 ④夢を実現するために必要な学びの姿勢や態度を身につけ、行動を習慣化することができる。							

授業計画・内容	
1回目	社会はりきゅう学の概要を説明できる。目標や将来のビジョンを実現する過程を説明できる。
2回目	現場で活躍する先輩から話を聞き、今後の自分達に必要な事を説明できる。
3回目	仕事をする上で必要な能力を学び、具体的にどんな場面で必要となるか説明できる。
4回目	仕事に伴って生じるストレスを考え、ストレスに対処するための方法を説明できる。
5回目	日々の生活での自分自身のあり方を考え、自分の認識によって物事が違って見えることを説明できる。
6回目	「人生100年時代」に関する概要を理解し説明することができる。今後の学習と仕事の関係性を考える。
7回目	現場で活躍する先輩から話を聞き、今後の自分達に必要な事を説明できる。
8回目	社会で活躍するために中期的な視点(5年～10年単位)で必要となる力を考え、概要を説明することができる。
9回目	社会で活躍するために短期的な視点(1年～3年単位)で必要となる力を考え、概要を説明することができる。
10回目	論理的思考の概要(基本)を説明することができる。論理的思考を修得するためのトレーニングを行う。
11回目	現場で活躍する先輩から話を聞き、今後の自分達に必要な事を説明できる。
12回目	夢を実現するために様々な障壁を乗り越えた人々から学び、実現できた理由を説明することができる(①)。
13回目	夢を実現するために周囲の人々から理解や共感を得られるような力(伝える力)を学び、説明することができる。
14回目	現時点での自分の夢と実現するための方法を形にして相手に伝える①。現在までの振り返りを行う①。
15回目	現時点での自分の夢と実現するための方法を形にして相手に伝える①。現在までの振り返りを行う②。
準備学習 時間外学 習	(目標①)授業終了後、学んだことや感じたこと・考えたことを振り返り、文章に書き留める。 (目標②)学んだことを自分事として捉え、普段の生活で意識して生活する。 (目標③)理想となる人物像、ありたい姿とその理由を言語化していく。
評価方法	成績の評価は、各科目の『試験』の点数で100点満点とする。 『試験』には科目試験や中間試験、小テスト等の臨時試験などが含まれる。
受講生への メッセージ	
【使用教科書・教材・参考書】 参考書：	